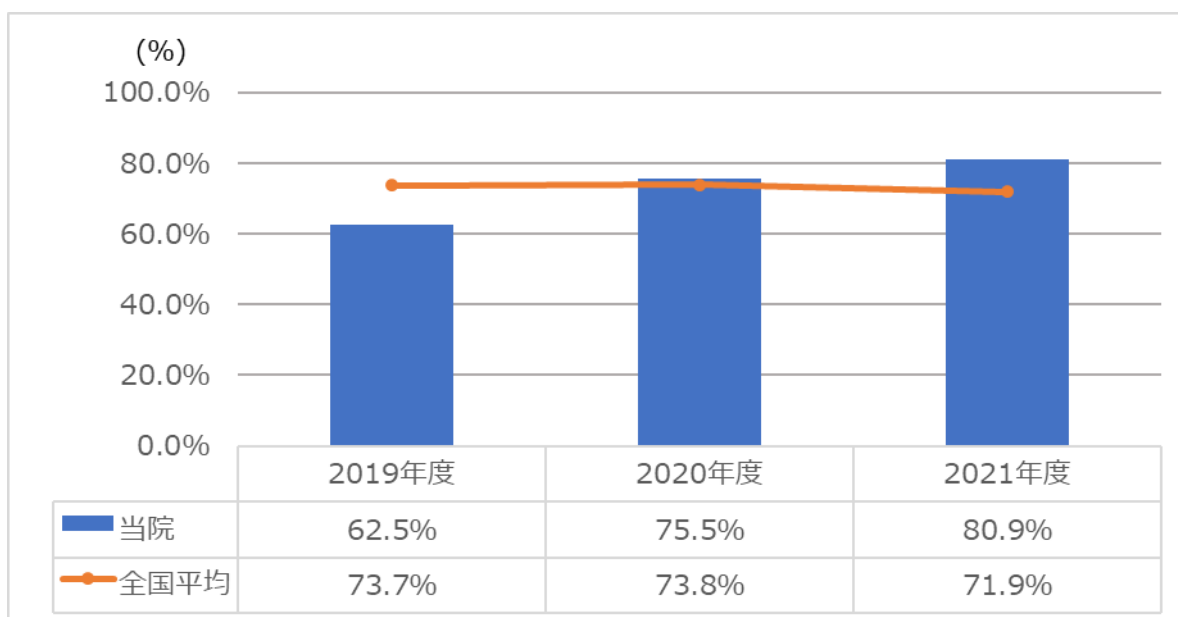


指標 1 4 糖尿病入院患者に対する栄養指導実施率



<定義>

分子	:	分母のうち栄養指導を行った症例
分母	:	糖尿病で入院した症例
期間	:	2019年度～2021年度（1年毎に集計）
対象	:	上記期間の退院患者
値の解釈	:	高い方が望ましい

<解説>

当院では、糖尿病で入院した患者さんに医師の指示に基づき、複数回の栄養食事指導や集団指導を実施しています。良好な血糖コントロールを保ちながら様々な合併症を防ぐことを目的に、食品交換表を用いてエネルギーや栄養素の摂取量、食品の量や組み合わせなど具体的に指導を行います。また、患者さんの食生活、食事の摂取状況、病態に合わせて、患者さんと共に実行可能な食事計画の作成に努めています。

※ 本データは厚生労働省提出用のDPCデータを基に作成されています。また、全国平均の値については、当院が参加している「医療の質と経済性に関する実態調査【京都大学大学院QIP事業】」における「医療の質の指標」の計測結果（事業に参加する全国の病院の平均値）を用いています。

【参考 URL】

<http://www.kch.kagoshima.jp/about/qip.html>（当院のQIP参加について）

<http://med-econ.umin.ac.jp/QIP/acts.html>（QIPにおける計測結果）